

竹野南地区の防災に ついて考えましょう 第3回

2020.11.27

NPO法人わいわいみ・な・み



竹野南地区の水害課題から
私たちの生活を守るために
自分で できること
みんなでも できること

避難方法、対応策のテーマで多かったもの

・人問題で多く上がった対策案

高齢者、高齢世帯

足腰の不安のある人

日中独居

障害、介護の必要な人

・地形課題で多く上がった対策案

谷水や土石流の危険回避

道路冠水

避難のタイミング

避難方法

避難場所

マニュアル共通部分

NPO法人わいわいみ・な・み

水害時避難マニュアル 2020

台風など災害時に命を守るための行動を、どうとるのか、地区のみんなで考えたマニュアルです。
 まず命を守る行動を、実行するのは自分や家族(自助)です。同時に近隣の人との助け合い(共助)が必要になります。

森本区・坊岡区エリア



台風など水害に対する防災行動



台風発生

台風発生は、南方の海上沖から到着までには、数日かかるので、情報をしっかり確認する。



3~4日前

台風の大きさや雨量などの情報を確認し、避難先(親族や友人、介護事業所等)と連絡を取り合い避難用品の準備、食料以外にも持病の薬などを忘れずに用意する。



2日前

市からの防災無線などの情報も参考にして、区で以前から相談して決めていた、家族や親戚、介護施設へ台風が来る前に避難する。
 迷う時は、近所や区長と相談して決めるのも大切。



当日

避難所や、近くの友人宅などへ避難する場合は、明るい時間に避難、自宅の2階へ避難する場合は、山側の部屋を避けて、安全な場所で過ごす。

表紙

各エリア
(行政区名)
が入る

◆避難情報の意味

警戒レベル4 避難指示(緊急)

危険が迫っています。直ちに緊急安全確保を！
 避難所への避難が難しい場合は、**自宅の2階に緊急退避**！



直ちに避難を《終了》

警戒レベル4 避難勧告

基本的に安全を確保できる場所へ**全員避難**



全員避難を《開始》

警戒レベル3 避難準備

高齢者等避難開始

高齢者など避難に時間を要する人は避難し、要援護者避難支援をする人は**行動開始**、**その他の人は避難の準備を**

避難の《準備》

*令和3年梅雨期に運用変更予定有

自主避難所の開設

夜間の避難が不安な方を対象に早めの自主避難を呼びかけます。

裏表紙

マニュアル共通部分

【非常持ち出し用品】

- ・食料品
パックご飯、缶詰、インスタントラーメン、缶パン、懐中電灯、携帯ラジオ、ライター、ビスケット、赤ちゃんのいる家庭は粉ミルク、水、ガムテープ、携帯電話充電器など
- ・衣類
肌着、靴下、毛布、レインコート、タオルなど
- ・救急用品
絆創膏、消毒薬、シップ、高齢者や持病のある人は薬など



【避難所(コミュニティセンター、クリーンパーク)について】

- 台風接近時は、大雨が降り始める前に南地区コミュニティセンター、クリーンパーク北但(坊岡)に避難所が開設されます。
- 川の水位が上昇し、道路に水が溢れている状態や夜暗くなってからの避難は、大変危険です。
- 豪雨や長雨が続き、木が流れたり土臭い臭いがする、斜面から何か落ちてくるなど、いつもと違うときは、早めに避難しましょう。
- 不安を感じたときが避難をするタイミングです。
- *避難所には緊急の非常食と水が用意されていますが、アレルギーや体質、病気に食に対応していないので、各自で必要な食料など用意して下さい。

床瀬・中村・下村・銅山・二連原・小城エリア

床瀬・中村・下村・銅山・小城・二連原 対策マニュアル

このような人は、こうして対応

1人暮らしの人

床瀬の人は、情報が届いていないかもしれないので、防災情報を伝える

小城と銅山の人は早めに垂直避難してもらい、自分でも家族と早めに連絡を取り合う

二連原の人は、区長から安否確認と避難の促しをする

子どものいる世帯

保護者が、早めに判断し避難行動を起こす

高齢の人は

下村は、75歳以上の人に支援者を区内で決めて支援する(3人態勢)

中村は、避難の声掛けを、早めに近隣がする

小城は、元気な人は、山と反対側へ垂直避難で

外国の人は

区内に社長がいるので連絡は行くが、片言の日本語しかできない(別の知らせる方法検討)



このような場合は、こうして対応

災害が起きそうになっ
たらまず

防災無線が一番の情報なので、情報を意識する

浸水被害



下村の人は、道が浸かる前に、生きがいセンターへ避難するが、遅れた場合は、ハザードマップから外れた安全な家に行く

二連原の人は、早めに近所同士で声掛けし避難確認する

土砂災害



床瀬は基本垂直避難する(今後自主防を作り対応予定)

二連原は、会館裏山が崩る危険があるので、避難はコミュニティセンターへする

段の人は、道が崩れる前に、親戚の所へ行く

中村の人は、危険箇所があるので、早くに避難をする

三原・川南谷・桑野本・大森・須野谷エリア

三原・川南谷・桑野本・大森・須野谷の避難、対策マニュアル

このような人は、こうして対応

1人暮らしの人

三原の人は、隣保ごとに声掛け見守り役を分担している
ので、避難時は支援してもらい早めの避難

ニツ家の人は、車に乗れる近所と乗り合わせて避難

川南谷の人は、道が塞がる前に、親戚の所へ避難

桑野本の人は、避難持ち出し品を用意して備えておく
見守り担当者を決めているが、不在時間もあるので
早めに避難のタイミングを相談し行動

須野谷の人は、日頃から留守にする時は近隣に伝え
ておき、早めに子どもの所へ避難する

日中独居の人

川南谷の人は豊岡の子どもの所へ、早めに行く

桑野本・須野谷の人は、日頃から家族と相談し避難準備
しておく

大森の人は基本、垂直避難だが、日頃から近所と連携
しておき、いざという時は避難支援をしてもらう

耳の聞こえない人

事前に避難先やタイミングの相談して、大事なことは
紙に書いて渡して、対応する

高齢世帯の人

三原の人は、隣保ごとに声掛け見守り役を分担している
ので、支援してもらい早めの避難

桑野本・須野谷の人は、区長や見守り担当者から避難
を早くに伝え避難準備しておく

大森の人は、道路などに被害が出る前に桑野本の会館
へ早めに避難(大森区の避難場所は桑野本会館)

このような場合は、こうして対応



土石流災害



三原の人は、自宅にいるときは基本 2 階の山と反対側で
過越し、早めに区長から声をかけて避難

川南谷の人は日頃から家族で避難の段取りを決めて道路
がふさがる前に避難

大森の人は土砂崩れで道が、ふさがりやすいので崩れる
前に桑野本の会館へ避難

須野谷の人は、お寺さんが避難場所

門谷・河内・御又 エリア

門谷・河内・御又の避難、対策マニュアル

このような人は、こうして対応

1人暮らしの人

河内の人は、子どもの所へ行く人は区長から連絡し早めに避難できるように迎えにきてもらう

障害・病気の人がいる世帯

御又の人は、周りが判断支援して、家族の所へ避難してもらうが、間に合わなければ区が支援してコミュニティセンターへ避難し、自宅なら山と反対の部屋に

元気な高齢者

門谷の人は、近くの親戚へ早めに避難

御又の人は、自宅なら山と反対側の2階の部屋に

日中独居

門谷の人は、区長が早めに家族へ連絡するが、間に合わないときは区で支援して避難

御又の人は、家族へ連絡して早い段階で避難してもらう。間に合わなければ区へ相談してもらい明るうちの避難支援する

このような場合は、こうして対応

河川の氾濫



門谷の下隣保は、氾濫に備えて会館へ避難するが、間に合わなければ垂直避難

河内区の方は、川が氾濫しそうなら区の上側の人は門谷会館へ避難し、下側の人は南小学校へ避難

土砂災害



御又の人は、山からの谷水土石が流れてくる前に、避難し、暗くなってからは動かない。避難は、コミュニティセンターか小学校へ。区の会館は土石流が来るので使わない



森本・坊岡 エリア

森本・坊岡の避難、対策マニュアル

このような人は、こうして対応

1人暮らしの人

神原の人は自宅待機、困ったら区役員を呼ぶ

苗原の人は、近所が声をかけて確認

病気の人

自宅待機。日頃からの声掛けをしっかりと、関係を作っておく

介護の必要な人

避難所開設と同時に、家族とクリーンパークへ避難する(早めに)



耳の聞こえない人

家族が不在の時は声をかけて、避難



足の悪い人

出来れば山と反対の2階の部屋に避難する
支援が必要な方は、区と事前相談した支援者が行く

このような場合は、こうして対応

浸水被害



梅田の人は、垂直避難をする

市場の人は、早めに明るいうちに避難所(クリーンパーク)へ避難

坊岡の人は、避難所開設(クリーンパーク)と同時に避難するが、木谷川の状況は区長から区民へ知らせる

土砂災害



森本の人は、早めに声かけ、早めにコミュニティセンターへ避難

住宅の人は、日頃からコミュニケーションを取り連携できるようにしておく

山と反対の部屋に垂直避難

市場の人は、明るいうちに避難所(クリーンパーク)へ避難

坊岡の人は山と反対の部屋に垂直避難

話し合う内容

- ・マニュアルの確認と修正
- ・今後エリアごと、各行政区でマニュアルを、もとに取り組んでいけばいいなあ を提案

* 修正されたマニュアルは後日、南地区全世帯に配布いたします

災害避難時、避難後に利用されるもの紹介

- 避難支援用担架
 - 救命胴衣
 - 避難食
 - 簡易段ボールベット
 - 簡易トイレキット
- 他

竹野南防災ワークショップへの参加
お疲れ様でした。

よりよい、竹野南地区を目指して
明日からも、わいわい みんなで！



NPO法人わいわいみ・な・み

